

# 平成28年度指定管理者モニタリングシート（平成27年度実績）

## 1 施設等の概要

施設名	西部地域センター		所管課	市民部生活文化課（内線2432）	
指定管理者名	特定非営利活動法人ワーカーズコープ		指定管理者所在地	東京都豊島区東池袋1丁目44-3 ISPタマビル7階	
指定期間	平成23年4月1日～28年3月31日	利用料金制の有無	有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>	他自治体での指定管理者実績	西東京市芝久保保育園 立川子ども未来センター ほか多数
施設の設置目的	市民文化の向上を図るとともに、コミュニティ活動を増進するための施設				
事業概要 (サービスの概要、自主事業等)	施設の維持管理運営（貸出業務等） 寺子屋クラブ事業、夏休み工作教室、子育て地域懇談会、ワンコインコンサート、フィットネス、地域センター夏まつり、新米ママと赤ちゃんの会、スリラー館と縁日、もちつき会他				

## 2 決算額及び利用状況

市決算額	25年度	26年度	27年度	指定管理料 対前年度増減		今期指定管理者選定 前3ヶ年の 平均決算額	利用人数(件)数			利用人数(件)数 対前年度比増減	
				27年度-26年度	26年度-25年度		25年度	26年度	27年度	27年度/26年度	26年度/25年度
指定管理料	64,400,000	66,740,000	68,658,280			66,599,427					
使用料	1,858,100	3,479,650	3,707,035				5,016	4,639	4,309	92.9%	92.5%
成果配分金				1,918,280	2,340,000						

※指定管理料欄及び3ヶ年の平均決算額欄:指定管理者制度導入1期目の施設については直営時3ヶ年の決算額を記入。

※成果配分金は当該年度に記載(市の決算上は翌年度収入)

## 3 モニタリング評価

評価項目	評価の視点	評価				
公平な使用の確保	<公平性の確保>使用許可は適切に行われたか、不適切な利用制限はなかったか	5	4	3	2	1
市民サービスの向上	<事業等運営>新たなサービスの提供等、具体的なサービスの向上を図っているか	5	4	3	2	1
	<施設維持管理>設備機能維持のための保守点検、清掃業務・光熱水費・備品管理等に遺漏はないか	5	4	3	2	1
	<情報管理>個人情報保護及び情報公開について十分配慮し、必要な措置を講じているか	5	4	3	2	1
	<危機管理>事故・災害等に対する綿密な危機管理体制が整っているか	5	4	3	2	1
	<市民協働>地域住民と一体化した取り組みがなされているか	5	4	3	2	1
	<ノーマライゼーション>障害者や高齢者等に配慮した運営をしているか	5	4	3	2	1
	<モニタリング>利用者の満足度を図る仕組みや事後評価がなされているか	5	4	3	2	1
経費の節減など効率的な運営	<収支の改善等>利用者の増、経費の削減などの収支状況改善に向けた取り組みをしつつも、利用者にとって適正な運営をしているか	5	4	3	2	1
	<経費の妥当性>管理運営経費は、その内訳も含め妥当であり、適正に執行されているか	5	4	3	2	1
	<再委託業務>再委託されている業務の範囲は適切か	5	4	3	2	1
	<環境対策>市の環境施策を理解し、省エネ省資源等、地球環境に配慮した管理運営がなされているか	5	4	3	2	1
安定的な施設サービスの継続的な提供	<サービスの信頼度>施設管理手法及び維持管理体制が明確になっており、安全、安定的な施設管理ができていますか	5	4	3	2	1
	<職員の専門性、配置体制>職員の指導育成などが適正にされており、施設の管理及び事業の運営を行うにあたって十分な能力を有し、事業内容に適した職員が配置されているか	5	4	3	2	1
	<労働条件>職員に対し、労働法規等を遵守した適正な勤務体制か	5	4	3	2	1
	<経営基盤>指定管理者(母団体)は、公共サービス事業提供者にふさわしい理念・方針のもと、経営が安定しており、施設を継続的・安定的に管理できる能力を有しているか	5	4	3	2	1
施設の特性によるサービス提供 ※それぞれの施設における 事業計画書等を参考に、 評価の視点を設定する	<施設運営>利用者にとって使いやすい施設運営がされているか	5	4	3	2	1
	<体制づくり>市民、利用者参加を中心とした企画・実行・評価の体制づくりがされているか	5	4	3	2	1
	<利用者層の拡大>地域ニーズにあった自主事業の実施による利用者層の拡大を図っているか	5	4	3	2	1
	<情報収集・発信>地域の情報収集・発信に努めているか	5	4	3	2	1
合計点数		64点/100点				

※評価は、5(期待を大きく上回る)、4(期待以上)、3(期待通り)、2(期待をやや下回る)、1(期待を下回る)の5段階評価とし、3を標準とする。

## 4 評価点（現状と課題等を含む。）

・これまでも青少年協や自治会、児童館、地域の子育て支援団体等と地域懇談会を通じ、地域コミュニティの進展に尽力していたところであるが、昨年度は近隣商店街との連携により様々なイベントも協力体制のもと実施したことで、新たな関係性の構築とともに地域センターの利用拡大や今までにない角度からの地域活性にアプローチしたことは評価できる。  
 ・利用者数は近年減少傾向にあるため、利用者の増加を図る策を講じる必要がある。  
 ・施設面では老朽化が進み、修繕の必要な箇所が多く発生していることから市と指定管理者の連携のもと計画的なメンテナンスを行っていかねばならない。

## 5 総合評価

公平な使用の確保	市民サービスの向上	経費節減など効率的な運営	安定的な施設サービスの継続的な提供	施設の特性によるサービス提供
・公平性の確保	・事業等運営 ・施設維持管理 ・危機(情報)管理対策 ・市民協働 など	・収支の改善等 ・経費の妥当性 ・再委託業務 ・環境対策 など	・サービスの信頼度 ・職員の専門性、配置体制 ・労働条件 ・経営基盤 など	・設定した評価の視点
C	B	C	C	B

## 6 次年度以降に向けた方向性

・平成28年度より新たな指定管理者になったところではあるが、今後も地域住民や関係団体等の連携を強化し、より一層、地域コミュニティの醸成を図るとともに、様々な地域活動の拠点としての役割を果たしていく。そのためには利用者も今後安心して集うことのできる施設であるために、施設の点検を行い今後とも予防保全の観点から市と連絡を密にして、より一層協力体制を充実してほしい。  
 ・利用者数の減少が続いている現状を踏まえ、センターの利用者拡大に向けた新たな取り組みや広報活動の充実、効果的な事業PR等の策を実施することを期待する。